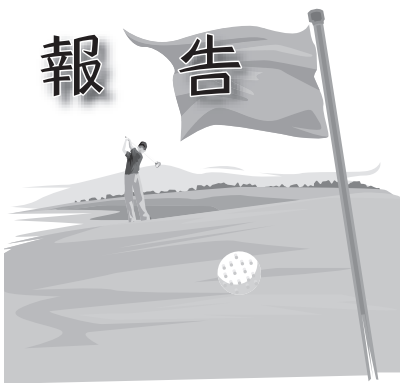


報 告



第43回北海道ドクターズゴルフ大会

大会運営委員長

医療法人社団 新日鐵室蘭総合病院 理事長
足 永 武

本年3月、室蘭市医師会の役員改選があり、長期にわたり重責を果たして来られた西里弘二会長が辞意を表明され、新会長に稲川 昭先生が選任されました。

第43回北海道ドクターズゴルフ大会は西里弘二先生のもと準備を進めてきた経緯から、大会長を稲川会長へ変更すべきか検討しましたが、西里大会長のもと推し進めることとし、大会日を迎えることとなりました。

室蘭での大会開催は今回で4度目となります。例年この季節の室蘭は日差しが少なく、肌寒い霧雨と曇天の毎日が続きます。今年も週末の度に大崩れする天候にやきもきしておりましたが、大会を目前に急速に天気が回復し、6月27日の前夜祭は絶好のビール日和で迎えることができました。会費無料の会場となったビアキャビンには102名が参加し、上戸敏彦懇親委員長の開会宣言、稲川 昭室蘭市医師会長の歓迎の挨拶に続き、長瀬 清北海道医師会長の音頭で乾杯し18：30開宴となりました。

畠山正照競技委員長より、競技条件、特別規則、スコアカードの提出手順などの説明があり、引き続き室蘭ゴルフ倶楽部キャプテンを務める小生より白鳥コースの紹介を行いました。

白鳥コースは多くの名コースを残した名匠井上誠一の基本設計で、距離はさほど長くはありませんが、全ホールが小さめの砲台グリーンとなっていて、パッティングが相当難しく、戦略性の高い、道内でも最上位にランクされる隠れた名コースとしてゴルフ雑誌にも紹介されております。

ちなみに2001年に開催された第34回日本女子オープンでは4日間晴天であったにもかかわらず予選通過

ライン160ストローク(36ホール16オーバー、61名)、優勝スコア302ストローク(島袋美幸プロ72ホール、14オーバー)は史上最悪スコアとして記録されています。

その後、太鼓の演奏で氣勢をあげ、20：00まで飲み放題、食べ放題の会場と屋外の芝生上でのゴルフ談義にも話が弾み、相当にビールの量もすすんだようでした。

最後に伊藤丈雄函館市医師会長の音頭での乾杯でお開きとなり、三々五々、二次会場へと流れて行った模様です。

翌28日、大会当日は微風快晴の最高のゴルフ日和となりました。グリーン刈高3.8mm、フェアウェイ20mm、ラフ30mmと通常月例競技並みのコース設定のもと、スタート地点では正式にマーカーを指定したスコアカードを手渡し、注意事項を伝えるオフィシャル競技並みの手順を踏み、各組ごとに記



前夜祭の開会を宣する
上戸懇親委員長



前夜祭で挨拶される
稲川室医会長



長瀬道医会長挨拶



前夜祭会場風景



畠山競技委員長による
競技説明



締め挨拶をする
伊藤函医会長

念写真を取り7:00よりアウト、イン同時に、各クラス混合で全員レギュラーティーからのスタートとなりました（井上誠一設計のコースは本来レディスティー、シルバーティーの設置がないようです）。最終的な参加者はAクラス（HDCP14.0以下）50名、Bクラス（HDCP14.1以上）50名、シニアクラス（70歳以上）22名、レディスクラス5名、新宮正志室蘭市長の特別参加もあり合計128名となりました。

多くの参加者はパッティングに相当悩まされた模様で、最終組のラウンドは約5時間強を要し、ホールアウトは14:00を少し過ぎてしまいました。懸念された熱射病等の病人、怪我人の発生なく、失格者も出さずに無事競技を終えることができました。懇親会はクラブ食堂を貸し切り、表彰式他のセレモニーは予定より30分遅れの14:00から執り行われました。

西里弘二大会長、長瀬 清北海道医師会長、来賓新宮正志室蘭市長の挨拶に続き、塩野恒夫北海道医師会代議員会議長の音頭で乾杯となりました。

次いで、12:30より別室VIPルームで開催された北海道ドクターズゴルフ協議会役員会の報告（第42回旭川大会の決算報告および次回第44回小樽大会の承認）が橋本洋一北海道医師会常任理事より行われ、続いて畠山正照競技委員長により各クラス別の成績発表（別表参照）と表彰が行われました。



表彰式で挨拶する西里大会長



乾杯の音頭を取る塩野道医代議員会議長



次回開催地の挨拶をされる津田樽医会長

Aクラス優勝はこのクラスでただ一人アンダーパーで廻った夏井清人先生（小樽）でした。Aクラスの大半は流石にグロス80台で廻っていますが、70台はBG78、N72で準優勝の樽見 研先生（札幌）とG79、N76で9位



ゴルフ協議会役員会報告をする橋本道医常任理事



万歳三唱で挨拶する深澤道医常任理事

の藤岡達彦先生（函館）の2名しかいませんでした。

Bクラスは、G88、N68でBG優勝の石山元太郎先生（札幌）で、父君勇司先生も9年前の34回室蘭大会AクラスでBG優勝を果たしており、親子での室蘭2連覇となりました。N70で準優勝の小島 正先生（札幌）まで全クラスを合わせてもアンダーパーはわずか3名しか居ませんでした。Bクラスのグロス80台は3名のみですが、N72で3位の村元富夫先生（札幌）は惜しくも1打差でBクラスBGを逃してしまいました。83歳の高齢にもかかわらずシニアクラスへの出場を潔しとせず、意地をみせてのBクラス出場でした。

シニアクラスの優勝は、ただ一人グロス80台N73の安田隆義先生（胆振西部）でした。ちなみに今回80歳以上のご参加はBクラス出場の村元先生を含め3名で、84歳最高齢の伊澤更児先生（岩見沢）は15位のとび賞、80歳の浅井基典先生（上川郡中央）はシニアクラス準優勝と全員が好成績で、長老の諸先生の意気軒昂ぶりが目立ちました。また第1回大会から連続出場を更新中の土本廣一先生（札幌）もシニアクラス5位と健闘されました。今後とも連続出場を続け本大会を盛り上げて頂きたいと思えます。なお、特別参加の新宮正志室蘭市長はG84、N73とシニアクラスBG優勝に該当する見事なラウンドでした。

レディスクラスでは、関根伸子先生（札幌）が優勝となりました。女性でレギュラーティー80台は立派なもので、流石シングルハンディです。9年前の34回室蘭大会ではBクラス優勝を果たされており、室蘭大会は2連勝となりました。ただし、レディスは5名の参加しかなく、今後はもう少し参加者を増やしていく算段が必要と思われます。

授賞式のあと、各クラスの優勝者の喜びのスピーチがあり、次期開催地として決定した津田哲哉小樽市医師会長の挨拶に続き、深澤雅則北海道医師会常任理事の音頭での万歳三唱でお開きとなりました。

なお、今回の賞品は地域振興の願いも込めて、胆振近郊の名産品、食品類で纏めましたが、万が一お口に合わなかった場合はご容赦をお願い致します。



表彰式、懇親会風景

第43回 北海道ドクターズゴルフ大会成績表

Aクラス 参加者数50名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	夏井清人	小樽市	38	44	82	11.0	71.0	第16位	真口昌介	旭川市	43	38	81	4.0	77.0
準優勝	樽見研	札幌市	40	38	78	6.0	72.0	第17位	上戸敏彦	室蘭市	47	41	88	11.0	77.0
第3位	中尾俊造	十勝	42	38	80	7.6	72.4	第18位	鎌田一	帯広市	46	40	86	8.5	77.5
第4位	勝木良雄	室蘭市	39	47	86	13.0	73.0	第19位	妹尾秀雄	札幌市	41	43	84	6.0	78.0
第5位	吉鶴博生	苫小牧市	45	40	85	11.2	73.8	第20位	梅原次男	札幌市	42	43	85	6.9	78.1
第6位	本間哲	函館市	43	40	83	7.5	75.5	第21位	杉元紘一	釧路市	44	48	92	13.2	78.8
第7位	川上哲平	帯広市	43	41	84	8.5	75.5	第22位	福德修治	函館市	42	44	86	7.0	79.0
第8位	森研一	函館市	42	43	85	9.4	75.6	第23位	深澤雅則	札幌市	45	41	86	7.0	79.0
第9位	藤岡達彦	函館市	38	41	79	3.0	76.0	第24位	足永武	室蘭市	41	46	87	8.0	79.0
第10位	高金明典	函館市	37	44	81	5.0	76.0	第25位	古屋聖兒	北見	46	41	87	8.0	79.0
第11位	枝村正人	札幌市	44	41	85	9.0	76.0	第26位	及能達男	函館市	42	46	88	9.0	79.0
第12位	多米淳	札幌市	44	42	86	10.0	76.0	第27位	村越敏雄	帯広市	45	38	83	3.5	79.5
第13位	泉山修	函館市	43	44	87	11.0	76.0	第28位	杉山茂	函館市	44	43	87	7.5	79.5
第14位	白井朋明	苫小牧市	43	45	88	12.0	76.0	第29位	富山知隆	旭川市	47	42	89	9.0	80.0
第15位	馬渕滝男	帯広市	46	42	88	11.4	76.6	第30位	高橋光明	旭川市	48	41	89	9.0	80.0

Bクラス 参加者数50名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	石山元太郎	札幌市	46	42	88	20.0	68.0	第16位	母坪智行	札幌市	46	52	98	19.8	78.2
準優勝	小島正	札幌市	46	45	91	21.0	70.0	第17位	渡邊勉	札幌市	52	53	105	26.7	78.3
第3位	村元富夫	札幌市	43	46	89	17.0	72.0	第18位	神島章	室蘭市	45	50	95	16.0	79.0
第4位	塩野恒夫	帯広市	48	42	90	18.0	72.0	第19位	砂金秀充	札幌市	48	48	96	17.0	79.0
第5位	三村政雄	室蘭市	44	45	89	16.0	73.0	第20位	稲川昭	室蘭市	43	54	97	18.0	79.0
第6位	松野孝	札幌市	51	47	98	23.0	75.0	第21位	岩田至博	室蘭市	50	50	100	20.0	80.0
第7位	中川翼	札幌市	53	45	98	23.0	75.0	第22位	瀧川義昭	札幌市	55	50	105	25.0	80.0
第8位	友寄高士	苫小牧市	46	47	93	17.1	75.9	第23位	渡邊尚吉	札幌市	48	50	98	17.0	81.0
第9位	大口正樹	小樽市	45	48	93	17.0	76.0	第24位	近江谷秀昭	旭川市	51	49	100	19.0	81.0
第10位	安達健生	室蘭市	49	46	95	19.0	76.0	第25位	三村博通	室蘭市	51	50	101	20.0	81.0
第11位	続木章博	恵庭市	42	49	91	14.6	76.4	第26位	皆川忠久	小樽市	54	51	105	24.0	81.0
第12位	三戸和昭	札幌市	49	47	96	19.3	76.7	第27位	遠藤紘	渡島	48	49	97	14.5	82.5
第13位	北野明宣	小樽市	48	49	97	20.0	77.0	第28位	佐々木一晃	小樽市	49	52	101	18.0	83.0
第14位	谷圭介	苫小牧市	49	46	95	17.6	77.4	第29位	角哲雄	室蘭市	53	50	103	20.0	83.0
第15位	齋藤孝次	釧路市	47	46	93	14.8	78.2	第30位	渡部秀雄	富良野	51	54	105	20.0	85.0

シニアクラス 参加者数22名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	安田隆義	胆振西部	45	42	87	14.0	73.0	第11位	檜野隆二	羊蹄	50	51	101	17.0	84.0
準優勝	浅井基典	上川郡中央	46	45	91	13.0	78.0	第12位	高橋尚志	富良野	56	46	102	18.0	84.0
第3位	川村五郎	富良野	46	46	92	13.0	79.0	第13位	下地晋	室蘭市	55	53	108	24.0	84.0
第4位	森川亮	室蘭市	47	47	94	15.0	79.0	第14位	木下博	室蘭市	55	53	108	24.0	84.0
第5位	土本廣一	札幌市	47	46	93	13.0	80.0	第15位	伊澤更児	岩見沢市	56	56	112	27.0	85.0
第6位	田中信義	札幌市	52	52	104	24.0	80.0	第16位	入山祿郎	札幌市	53	49	102	16.0	86.0
第7位	鎌田覺	石狩	50	51	101	20.0	81.0	第17位	遠藤秀雄	室蘭市	49	51	100	12.0	88.0
第8位	菊入剛	室蘭市	48	55	103	22.0	81.0	第18位	松田幹人	室蘭市	53	54	107	19.0	88.0
第9位	安藤修一	室蘭市	50	54	104	22.0	82.0	第19位	出口栄二	岩見沢市	57	53	110	22.0	88.0
第10位	前川勲	旭川市	45	50	95	12.5	82.5	第20位	水元修治	苫小牧市	53	58	111	20.0	91.0

レディースクラス 参加者数5名

順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	氏名	医師会名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	関根伸子	札幌市	43	46	89	8.9	80.1	第4位	山下育子	旭川市	52	54	106	18.0	88.0
準優勝	土本ケイ子	札幌市	51	49	100	17.0	83.0	第5位	山本登紀子	札幌市	55	55	110	16.0	94.0
第3位	高橋幸枝	旭川市	54	51	105	19.0	86.0								